

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 子ども・子育て支援課長 河原 賢 電話番号 0852-22-6071

事務事業の名称	乳幼児等の育児支援事業	
目的	(1) 対象	子育て中の保護者とその家族
	(2) 意図	多様な子育て支援サービスを提供することで、子育て環境の整備を図る
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 事業を実施する市町村に対し、事業に要する経費の一部を補助する。 保育所や市町村が実施する障がい児の受け入れの促進に係る事業や、認可外保育施設における衛生・安全対策に対する助成を実施する。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	県政世論調査における子育てに関する行政サービスが整っていると回答した人の割合	目標値	70.0	73.0	76.0	80.0	%
	式・定義	子育てに関する行政サービスが整っていると思うかの問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合	実績値	67.3				
			達成率	-	-	-	-	
2	指標名		目標値					%
	式・定義		実績値	3.0				
			達成率	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	649,834	716,614
うち一般財源 (千円)	647,232	709,851

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基じた現状)

平成27年度 地域子ども・子育て支援事業実施状況		
・利用者支援事業 3市町村 3箇所	・延長保育事業 14市町村 199箇所	
・放課後児童健全育成事業 16市町村 217箇所	・子育て短期支援事業 2市町村 5箇所	
・乳児家庭全戸訪問事業 15市町村	・養育支援訪問事業 12市町村	
・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業 5市町村	・一時預かり事業 11市町村 94箇所	
・地域子育て支援拠点事業 18市町村 48箇所	・病児保育事業 12市町村 45箇所	
・ファミリーサポート・センター事業 10市町村		

6. 成果があったこと(改善されたこと)

多様な保育サービスの推進を図るとともに、子育て中の保護者の不安解消や家庭と仕事の両立支援につながった。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
- ・病児保育の未実施市町村があることや、子育て短期支援事業の実施が十分でないなどニーズに応じた拡充が必要。
- ②困っている状況が発生している「原因」
- ・事業を実施するための人材の確保が困難。
 - ・事業実施にあたって、関係機関との連携が不足している。
- ③原因を解消するための「課題」
- ・人材確保への支援
 - ・事業を推進するための支援体制の構築

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

市町村が地域の子育てで家庭の状況や、子育て支援のニーズをしっかりと把握し、様々な子育て支援メニューの中から、地域の実情にあったものを計画的に実施することができるよう、事業を推進体制の構築と財政支援、人材確保への支援を実施する。

9. 追加評価(任意記載)